

事務連絡
令和5年9月22日

北方領土返還運動兵庫県推進会議役員・会員 各位

北方領土返還運動兵庫県推進会議
会長 道廣 正明
(独)北方領土問題対策協会兵庫県推進委員
藤田 覚

令和5年度「えとぴりか」一般公開のご案内

平素より、当推進会議の活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

(独)北方領土問題対策協会では、北方四島交流等事業使用船舶「えとぴりか」(以下、「えとぴりか」という)を、北方四島交流等事業だけではなく、啓発事業に活用することで、四島交流等事業や北方領土問題に対する理解・関心を広げることを目的に、神戸港で「えとぴりか」を広く一般に公開することといたしました。

ついては、役員・会員各位におかれても、事業周知、事業への参加など、ご検討いただきますようお願いいたします。

記

送付資料 令和5年度「えとぴりか」一般公開チラシ

【担当】

北方領土返還運動兵庫県推進会議事務局 松岡
(兵庫県総務部秘書広報室広報広聴課内)

TEL 078-362-3020

FAX 078-362-3903

E-mail Mamiko_Matsuoka@pref.hyogo.lg.jp

一般公開

北方領土をつなぐ船

「えとぴりか」 in KOBE



来場者には記念品を
プレゼント！
※数に限りがございます

船内を見学し、
北方領土パネルで
学ぼう！



乗って、見て、四島つなぐ船「えとぴりか」

「えとぴりか」は、
北方四島との交流や
お墓参りに使用され
ている船です。



令和5年

入場
無料

10/28^土 10/29^日

10時～17時
(16時30分受付終了)

10時～15時
(14時30分受付終了)

※小雨決行（荒天の場合、中止とさせていただきます。）

会場 神戸港中突堤D岸壁 神戸市中央区波止場町

神戸市営地下鉄海岸線

- みなと元町駅から 徒歩約 8分
- 阪急花隈駅から 徒歩約 12分
- 阪神西元町駅から 徒歩約 14分
- JR・阪神元町駅から 徒歩約 15分

主催

独立行政法人
北方領土問題対策協会



令和5年度「えとぴりか」一般公開のお知らせ

令和5年9月11日

独立行政法人北方領土問題対策協会

この度、当協会では、北方四島交流等事業使用船舶「えとぴりか」（以下、「えとぴりか」という。）を、北方四島交流等事業（以下、「四島交流等事業」という。）だけではなく、啓発事業に利活用することで、四島交流等事業や北方領土問題に対する理解・関心を広げることがを目的に、以下の港で「えとぴりか」を広く一般に公開することといたしました。皆様のお越しをお待ちしております。

日 時 ・ 場 所

① 根室港：本町岸壁（北海道根室市本町4丁目）

令和5年10月 7日（土） 12:00～17:00

8日（日） 8:30～14:30

② 横浜港：横浜新港ふ頭9号岸壁（神奈川県横浜市中区新港2丁目5-1）

令和5年10月20日（金） 13:00～17:00

21日（土） 10:00～17:00

22日（日） 10:00～15:00

③ 神戸港：中突堤D岸壁（兵庫県神戸市中央区波止場町）

令和5年10月28日（土） 10:00～17:00

29日（日） 10:00～15:00

④ 別府港：第2ふ頭南（大分県別府市南石垣）

令和5年11月 4日（土） 10:00～17:00

5日（日） 10:00～15:00

※最終受付はいずれの日程も終了30分前になります。

1. 内 容 ・ 船舶は離岸せず、停泊中の船内を見学していただきます。
・ 船内の順路に北方領土写真パネルの資料を展示いたします。
※横浜港では来場者向けの参加型イベント（スタンプラリー等）を実施いたします。
2. 対 象 どなたでも参加可（参加費用・事前登録なし）
3. 乗船される方へのお願い
以下の①～③へのご協力をお願いいたします。
 - ① マスクの着用
 - ② 手指消毒
 - ③ 船内順路の遵守

<お問合せ先>独立行政法人北方領土問題対策協会
業務グループ交流担当 TEL: 03-3843-3630

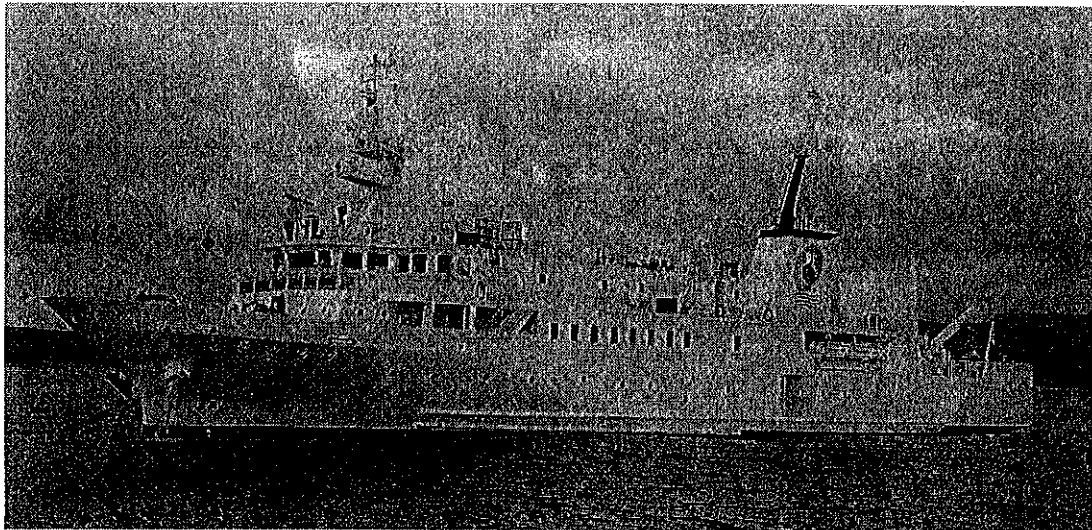
◆北方四島交流等事業使用船舶「えとぴりか」とは

独立行政法人北方領土問題対策協会

船舶「えとぴりか」は、国の「四島交流等の実施及び後継船舶の確保に関する方針」に従って建造され、平成24年度から供用が開始されました。

北方領土の問題を平和的に解決するためには、日本人と北方領土に住むロシア人がお互いに理解し合うことが大切だということから、日本とロシア政府で合意して、旅券(パスポート)・査証(ビザ)なしで相互を訪問する「ビザなし交流」や元島民とその家族が故郷を訪れる「自由訪問」が行われています。

「えとぴりか」は、この事業に使用される船舶であり、主に北海道根室市と北方四島を行き来する旅客船です。



船名	えとぴりか
総トン数	1,124トン
全長	66.51m
旅客定員	84名
航海速力	15ノット
所有者	株式会社マリン・アドベンチャー

令和5年9月吉日

関係者各位

Team Dental Labo Japan
実行委員長 木村 健二

「Team Dental Labo Japan 公式ガイドブック送付のご案内」

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび全国の歯科技工所 37 社が協力し、『Team Dental Labo Japan』と称する有志団体の設立に至りました。

Team Dental Labo Japan とは、歯科技工業界を元気に！患者様を元気に！そして日本を元気に！というスローガンを掲げ、歯科技工士という職業の魅力とその可能性を全国に伝えることをミッションに多くの分野へ寄与することを目的としたチームでございます。

来るべき超高齢化社会において、歯科治療における歯科技工士の役割が一層重要性を増しております。私たちは、業界の活性化を通じて、多くの歯科技工士が成長機会を持てる環境を提供したいと願っております。

近々の活動として、第9回ワールドデンタルショー2023（9月30日～10月1日、会場：パシフィコ横浜）におきまして『D スポーツ』と名付けたデジタルカービングコンテストを開催いたします。このコンテストは 123 名もの応募があり、ゲーム競技を取り入れた要素とともに、未来の歯科技工の表現を志向したものです。

今回、私ども『Team Dental Labo Japan』の公式ガイドブックとパンフレットを同封にてお送り申し上げます。ご一読くださいませ、ご理解を深めていただければ幸いです。今後とも、私たちの活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

お忙しい中恐縮ではございますが、是非、会場に足をお運びいただきたく存じます。

敬具

記

- 『Team Dental Labo Japan』公式ガイドブック
- 第9回ワールドデンタルショー2023 『Team Dental Labo Japan』セミナーのご案内